

## 国立病院機構 京都医療センターを受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	硬膜外無痛分娩と EPDS の関連性について
当院の研究責任者（所属）	両条 祥子（看護部）
本研究の目的	硬膜外無痛分娩と EPDS（日本版エジンバラ産後うつ病自己評価表）の関連を明らかにすることで、硬膜外無痛分娩が産後うつ病予防に有効であるかどうかを検討する。
調査対象期間	2020年4月1日から2021年9月30日
研究の方法（使用する試料等）	<p>●対象となる患者さん 自然経陰分娩および硬膜外無痛分娩を行った産婦と出生した児かつ母子同室をおこなった母子</p> <p>●利用する方法 電子カルテに記載のある診療記録を使用します</p>
試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません
個人情報取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者さんを直接特定できる個人情報は削除した上で、データの分析を行います。また、研究成果は学会などで発表を予定していますが、その際にも患者さんの特定につながるような個人情報は含まれません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連した利益相反はありません
お問い合わせ先	<p>電話：075-641-9161（代表）</p> <p>担当者：看護部 両条祥子</p>